

第三十三号議案

債権の放棄について

右の議案を提出する。

令和四年二月十七日

提出者

江戸川区長

斉

藤

猛

債権の放棄について		左記のとおり債権を放棄する。		記	
一 債権の概要					
(一)	債務者	江戸川区民			
(二)	債権の名称	生活保護費返還金			
(三)	債権の総額	六十一万四千二百九十六円			
二 債権の内訳					
(一)	債権ア	債権の額	三千四百四十二円	債権発生日	平成二十四年三月十四日
		債権発生日	平成二十四年三月十四日	債権発生理由	地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十
		債権の額	七千六百四円	債権発生日	平成二十四年十二月十一日
(二)	債権イ	債権の額	七千六百四円	債権発生理由	地方自治法施行令第一百五十九条
		債権の額	一万八千五百四十円	債権発生日	平成二十四年十二月十一日
(三)	債権ウ	債権の額	一万八千五百四十円	債権発生理由	地方自治法施行令第一百五十九条
(四)	債権エ	債権の額	一万七千二百八十九円	債権発生理由	地方自治法施行令第一百五十九条

(十)	(九)	(八)	(七)	(六)	(五)	
債権 コ	債権 ケ	債権 ク	債権 キ	債権 力	債権 才	
債権の額	債権の額	債権の額	債権の額	債権の額	債権の額	債権の額
債権発生日	債権発生日	債権発生日	債権発生日	債権発生日	債権発生日	債権発生日
理由	理由	理由	理由	理由	理由	理由
九千八百円	平成二十六年九月二十五日	一万千六百四十六円	五千七百二円	二万七千二百円	三千四百六十円	平成二十五年四月一日
地方自治法施行令第百五十九条	地方自治法施行令第百五十九条	平成二十六年七月二日	平成二十六年三月二十七日	平成二十六年三月十八日	平成二十六年三月十八日	地方自治法施行令第百五十九条

(一)			(二)			(三)			(四)			(五)			(六)		
債権サ			債権シ			債権ス			債権セ			債権ソ			債権タ		
債権 の額	債権 発生日	債権 発生理由	債権 の額	債権 発生日	債権 発生理由	債権 の額	債権 発生日	債権 発生理由	債権 の額	債権 発生日	債権 発生理由	債権 の額	債権 発生日	債権 発生理由	債権 の額	債権 発生日	債権 発生理由
一万六千五百七十円	平成二十七年一月二十二日	地方自治法施行令第百五十九条	七千二百二十円	平成二十七年三月二十四日	地方自治法施行令第百五十九条	十三万五千七百四十円	平成二十七年十二月四日	地方自治法施行令第百五十九条	六万千百五十六円	平成二十七年十二月四日	地方自治法施行令第百五十九条	十万五千五百円	平成二十八年二月八日	地方自治法施行令第百五十九条	八万七千三百三十九円	平成二十九年一月二十三日	

(七)		(六)		(五)		(四)		(三)		(二)		(一)	
債権チ		債権ツ		債権テ		債権ト		債権ナ		債権ニ		債権イ	
債権発生理由	債権の額	債権発生理由	債権の額	債権発生理由	債権の額	債権発生理由	債権の額	債権発生理由	債権の額	債権発生理由	債権の額	債権発生理由	債権の額
地方自治法施行令第百五十九条	二万二千二百九十九円	地方自治法施行令第百五十九条	二千六百九十四円	地方自治法施行令第百五十九条	四千七百九十七円	地方自治法施行令第百五十九条	八千八百二十円	地方自治法施行令第百五十九条	一万三千四百五円	地方自治法施行令第百五十九条	一万五千九百二十七円	地方自治法施行令第百五十九条	平成三十年二月二十三日
地方自治法施行令第百五十九条	平成二十九年六月二十日	地方自治法施行令第百五十九条	平成二十九年七月二十八日	地方自治法施行令第百五十九条	平成二十九年九月四日	地方自治法施行令第百五十九条	平成二十九年十月三日	地方自治法施行令第百五十九条	平成三十年一月十七日	地方自治法施行令第百五十九条	平成三十年二月二十三日	地方自治法施行令第百五十九条	平成三十年二月二十三日

(Ⅱ) 債権又

債権の額 二万二千四百四十四円

債権発生日 令和元年五月二十日

債権発生理由 地方自治法施行令第百五十九条

三 放棄する理由

裁判所が破産法（平成十六年法律第七十五号）第二百五十二条第一項の規定に基づき、令和元年十月三十日付けで債務者の免責許可の決定を行ったことにより、債権を回収する見込みがないため。

（説明）

債権を回収する見込みがないため、区の権利を放棄する必要があるもので、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第九十六条第一項第十号の規定により、本案を提出いたします。